| 学校番号 | 2101 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科（音楽）

| 教科 | 芸術 | 科目 | （学）声楽演習 | 単位数 | １単位 | 年次 | 全年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 使用しない | | | | | | |
| 副教材等 | 高校生の歌集　つどい | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌うことを学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。

2　学習の到達目標

・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身につける。
・歌唱の音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもち創造的に表現する。
・音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱の学習に主体的に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、創作の技能を身につけ、創造的に表している。 | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 | 音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前半 | 「歌唱」<br>日本のポップス<br>・上を向いて歩こう<br>・翼をください<br>・さとうきび畑<br>・涙そうそう<br>わらべ歌<br>・春が来た<br>・もみじ<br>・雪<br>・思い出のアルバム | 基礎的な発声法や発音の仕方を身につける。<br>歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素に着目して演奏する。<br>日本語の美しい語感に着目して演奏する。 | a:表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。<br>b:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを感じて表現を工夫している。<br>c:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素とのかかわりに興味・関心をもっている。 | ワーク<br>シート<br>演奏の<br>聴取<br>観察<br>実技<br>テスト | ワーク<br>シート<br>演奏の<br>聴取<br>観察<br>実技<br>テスト | ワーク<br>シート<br>授業への<br>取り組み |
| 後半 | 「歌唱」<br>海外のうた<br>・Amazing Grace<br>・民衆のうた<br>・帰れソレントへ<br>・おおシャンゼリゼ | 基礎的な発声法や発音の仕方を身につける。<br>歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素に着目して演奏する。<br>それぞれの言語の発音の特徴を生かして歌詞の内容に応じた表現を工夫する。 | a:表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。<br>b:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを感じて表現を工夫している。<br>c:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素とのかかわりに興味・関心をもっている。 | ワーク<br>シート<br>演奏の<br>聴取<br>観察<br>実技<br>テスト | ワーク<br>シート<br>演奏の<br>聴取<br>観察<br>実技<br>テスト | ワーク<br>シート<br>授業への<br>取り組み |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度